

■特長

板鳴りを防止する北国向け工法

- 締結部は瓦棒葺工法による高い防水性で雨仕舞は完璧。
- 溝板の中間部にリブをつけて強度を高め、さらに中間部を蟻掛吊子で下地材と緊結しますので、強風による屋根材の浮上りや板鳴りを防止する、北国向けの最適工法。

■用途

一般木造住宅、公民館や集会場などの公共施設。
レジャー施設、工場や倉庫などの屋根。
簡易建物の屋根。(B号リブ付瓦棒工法)



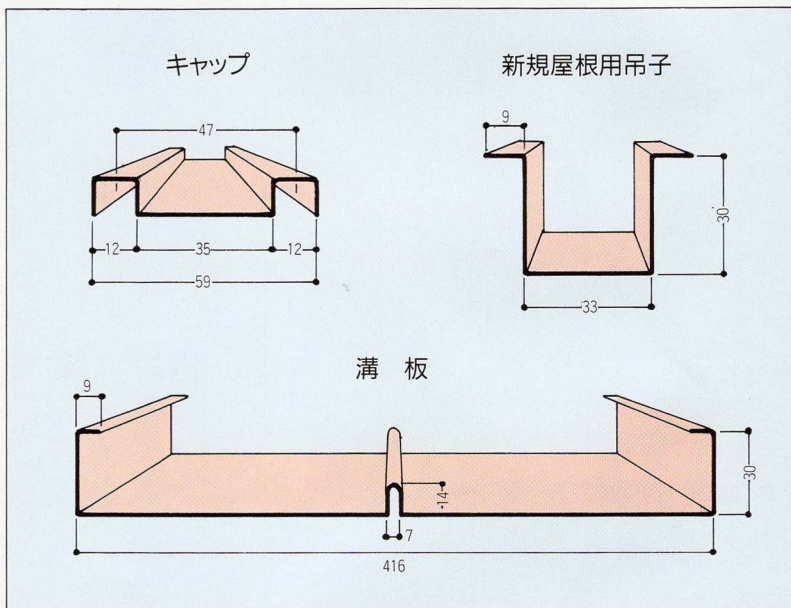
■使用材質

使用原板	板厚 mm
着色亜鉛鉄板	0.35~0.5
塩ビ鋼板	0.35~0.5
アクリル鋼板	0.35~0.5
ふっ素樹脂鋼板	0.3~0.5
耐摩カラー・ガルバリウム鋼板	0.35~0.5
カラーステンレス	0.3~0.4

■設計参考仕様

原板巾	523mm
働き巾	455mm
勾配	25/100以上
母屋間隔	600~900mm
下地	アスファルトフェルト及びブルーフィング敷込み

■断面形状



■構成図

